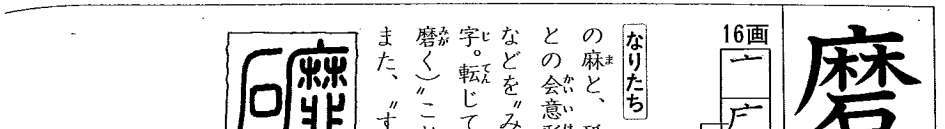
磨

16画



はらう

くん　おん　マ　みがく

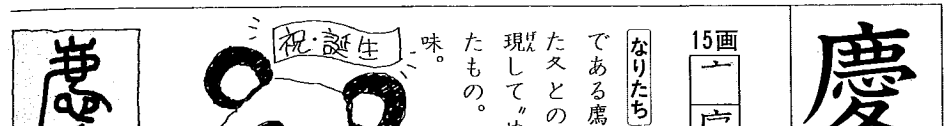
なりたち　摩（こする）の意味の麻と、砥石（といし）の意味の石との会意形声字。砥石で宝石などを〝みがく〟ことを表した字。転じて、〝物事に励む〟〔腕を磨く〕〝ことを表すのに用いる。また、〝する〟。

いみとじゅくご
▼磨く。
研磨…研いで磨くこと。刃物を研いで鋭利にすること。
▼磨（す）り減る。
磨滅…磨（す）り減ってやがて無くなること。
▼腕を磨く。励む。
錬磨…錬（ね）り磨くこと。精神や技術を立派にするために力を尽くして励むこと。「錬」は金属を焼いて鍛えること。

よみかた　磨き粉・歯磨き

慶

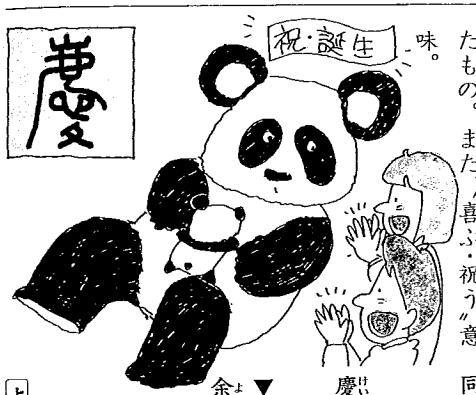
15画



はねる

くん　おん　ケイ

なりたち　鹿（か）に似た珍獣である麂（ち）と、足の形を表した夂との会意字で、珍獣が出現して〝めでたい〟意味を表したもの。また、〝喜ぶ・祝う〟意味。



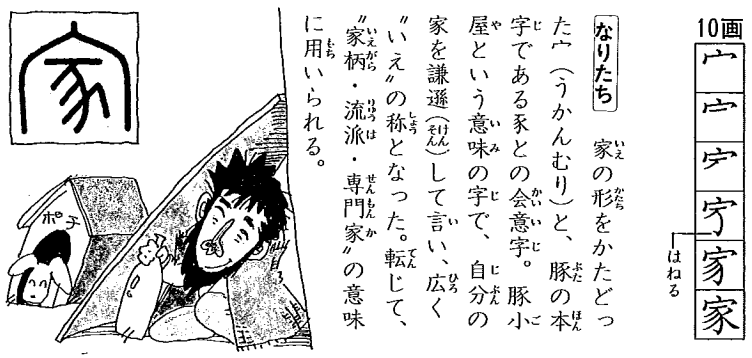
いみとじゅくご
▼めでたい。喜ぶ。祝う。
慶賀…めでたい事を喜び祝うこと。「賀」も祝う意味。
慶事…めでたい出来事。祝い事。
慶弔…おめでたとお弔い。祝い事と悔やみ事。〔例〕慶弔費
大慶…非常にめでたいこと。
御慶…新年を祝う言葉。「およろこび」の意味。
同慶…自分にとっても同様に喜ばしいこと。〔用例〕御同慶の至り。
慶典…めでたい式典。お祝いの儀式。
▼幸福。
余慶…❶先祖の善行のお陰で子孫が得られる幸福。〔用例〕積善の家に余慶あり。❷相手のお陰だというお世辞の言葉。〔用例〕余慶にあずかる。

よみかた　慶祝

家

【2年】

10画



はねる

おん　カ・ケ　いえ・や

なりたち　家の形をかたどった宀（うかんむり）と、豚の本字である豕との会意字。豚小屋という意味の字で、自分の家を謙遜（そん）して言い、広く〝いえ〟の称となった。転じて、〝家柄・流派・専門家〟の意味に用いられる。

いみとじゅくご
▼家。
家屋…人の住む建物。家。
家具…テーブル・いす・戸棚など、家の中で使う道具。
家畜…家で飼う動物。牛・馬・豚・鶏など。
家庭…家族が生活を共にする家。また、その人々。
家計…一家の生活を維持する経済。一家の生計。
家風…家のしきたりや気風。
▼家柄。
名家…❶その土地に古くから続き、立派な人が何人も出た、名望のある家柄。❷その道に特にすぐれた人。
▼流派。専門にそれをする人。
大家…その道に特にすぐれた人。

よみかた　家柄・家賃・本家

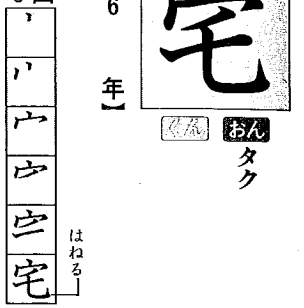
さんこう　母家

特別なよみかた→

宅

【6年】

6画



はねる

くん　おん　タク

なりたち　草が寄るべき大地に根づき、芽を出した形の乇（た）（身を寄せる意味）と、家の意味の宀（うかんむり）との会意形声字。わが身を寄せる家を表した字。〝安住する家〟の意味。

いみとじゅくご
▼家。住居。
家宅…家。住居。〔例〕家宅捜索
邸宅…屋敷。大きな住居。
住宅…住むための家。
宅地…住宅用の土地。家の敷地である土地。
自宅…自分の家。
私宅…個人の家。
社宅…社員が住むために、会社が用意した家。
新宅…新しく建てた家。新しく引っ越して来た家。〔反〕旧宅
帰宅…家に帰ること。
在宅…家に居ること。
宅診…医者が自宅でする診察。〔反〕往診